

東京交響楽団 2015 年度シーズン

ジョナサン・ノット “Season 2”を語る 記者会見資料

2014 年 12 月 8 日(月) 14:00~14:45

ミュージア川崎シンフォニーホール 2 階ドリンクコーナー

<進行次第>

1. 川崎市長 福田紀彦 メッセージ紹介
2. ご挨拶 大野順二 公益財団法人東京交響楽団 専務理事 楽団長
3. 2015 年度シーズンについて／音楽監督ジョナサン・ノット (通訳／井上裕佳子氏)
4. 音楽監督担当より／辻 敏 音楽監督担当、営業本部・チケット販売本部・フランチャイズ事業本部
各本部長
5. 2015 年度シーズンラインナップ概要／豊山 悟 企画制作本部 部長
＜サントリー定期演奏会＞＜川崎定期演奏会＞＜東京オペラシティシリーズ＞
＜名曲全集＞＜特別演奏会＞
6. 質疑応答
7. 写真撮影
8. 会見終了

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

川崎市長 福田 紀彦 メッセージ



このたび、東京交響楽団の2015-16年シーズンラインナップが発表され、大変嬉しく思います。

川崎市のフランチャイズオーケストラである東京交響楽団は、10年以上の長きにわたり、川崎市の音楽のまちづくりのシンボリック的存在として、ミューザ川崎シンフォニーホールをはじめ、市内各所で演奏を行ってこられました。

その中には、市内の小学生を対象にした音楽鑑賞教室や、病院・福祉施設での巡回公演など、教育・福祉・医療分野への積極的な取り組みも含まれ、市民に親しまれるオーケストラとしての貢献はとて大きなものでございます。

昨年、音楽監督に就任したジョナサン・ノット氏とは、早くも息のあった演奏を披露し、多くの観客を魅了されていると伺っております。

来シーズンはさらに多彩なプログラムが用意されており、どのようなハーモニーを奏でて、来場される皆さんに大きな感動を与えるのか、これまで以上に楽しみが広がってまいります。

2016年には創立70周年を迎え、より一層、世界に向けての活躍が期待される中、ジョナサン・ノット氏は、東京交響楽団の演奏をさらなる高みへと導いてくれるものと信じております。

東京交響楽団のますますの御活躍と、川崎の音楽のまちづくりとともに発展されることを祈念申し上げます。

東京交響楽団 ジョナサン・ノット メッセージ



photo by K.Miura

私が音楽監督に就任した2年目のシーズンは、更にバラエティに富んだプログラムをお聴き頂きたいと考えています。

それぞれのプログラムは全く違うコンセプトから成り立っていて、一つのテーマがあるものもあれば、性質のまるで違う曲を集めたものもあります。

近年では音楽の解釈や演奏方法が、それぞれの時代や作曲家ごとにかかなり深く研究されてきました。それにつれて、オーケストラも多様性や柔軟性を持つことが必要になってきたと思います。

東京交響楽団は、既にそれらに順応できる技術と感性を持ち合わせていて、様々なストーリーを持ったプログラミングを可能にしてくれます。

コンサートの度に違った”音楽の旅、“そして”人生の旅“を、皆様と分かち合えることを楽しみにしています。

東京交響楽団 第3代音楽監督
ジョナサン・ノット





[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

ジョナサン・ノット Jonathan Nott 東京交響楽団 第3代音楽監督

ノットの東京交響楽団デビューは2011年10月サントリーホール定期&川崎定期演奏会で、ラヴェル「ダフニスとクロエ(全曲)」などを指揮。この1度の共演が、決定的となり、翌2012年には次期音楽監督就任発表、そして今シーズン(2014年度シーズン)より3年間の任期で東京交響楽団音楽監督に就任した。

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターで声楽、フルート、指揮を学んだ。ドイツのフランクフルトとヴィースバーデン州立歌劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、オペラ作品に意欲的に取り組んだ。1997年にルツェルン交響楽団首席指揮者、2000年にはアンサンブル・アンテルコンタンポランの首席指揮者を務め、さらに2000年からドイツ・バンベルク交響楽団の首席指揮者に就任。2010年、同オーケストラとのCD「マーラー交響曲第9番」を世界で権威あるフランスのMidem音楽賞最優秀交響曲作品賞受賞へ導き、オーケストラの知名度を一躍広めた。

バンベルク響とザルツブルク音楽祭、BBCプロムス、エジンバラ音楽祭、ルツェルン音楽祭等、世界中の音楽祭に出演している。なかでもルツェルン音楽祭においては、2007年にアーティスト・エトワール(招待スター演奏家)に選ばれたほか、2013年にはワーグナー〈ニーベルングの指環・全4作品〉を指揮、大きな話題となった。古典から現代曲まで幅広いレパートリーと抜群のプログラミングセンスを持つノットは、その多岐にわたる活躍が評価され、2009年バイエルン文化賞が贈られた。

ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ロイヤル・コンセルトヘボウ、バーミンガム市響、チューリッヒ・トーンハレ、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、サンタ・チェチーリア管など世界トップクラスのオーケストラと共演を重ねている。

ルツェルンとベルンの音楽院、マドリッドのソフィア王妃高等音楽院で後進の指導をするほか、バンベルクでもアカデミーを設立した。2009年にはマーラー・ユース・オーケストラを率いて、ヨーロッパツアーを行った。またバンベルクで開催される「マーラー国際指揮者コンクール」も統括している。

レコーディング活動においてもノットの多彩な才能が生かされており、ベルリン・フィルを指揮したリゲティの作品全集(Teldec)や、アンサンブル・アンテルコンタンポランとのエマヌエル・ヌネス作品集、ラッヘンマン作品集、ジョン・アダムズのDVD、クセナキス、ベリオほかの作品集といった現代作品や、バンベルク響とのマーラー、ブルックナー、シューベルト、ストラヴィンスキーの作品(Tudor)をリリースしている。

ジョナサン・ノット&東京交響楽団 2015/16年シーズン主催公演ラインナップ
『 ジョナサン・ノット&東京交響楽団 Season 2 』

東京交響楽団音楽監督ジョナサン・ノットは2年目のシーズン、定期演奏会4回、川崎定期演奏会2回、東京オペラシティシリーズ2回、名曲全集2回の計7演目10公演へ登場。バッハ、ベートーヴェン、ブルックナー、ドヴォルザーク、マーラー、ドビュッシー、R.シュトラウス、ラヴェル、バルトーク、ストラヴィンスキー、ショスタコーヴィチ、リゲティ、フェルドマン、細川俊夫、といった自身のメインレパートリーとする後期ロマン派を中心に、古典から現代作品まで実に幅広い作曲家作品が並びます。

定期演奏会のメイン曲には、ブルックナー:交響曲第7番(6月定期)、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」(7月定期)、マーラー:交響曲第3番(9月定期)、ショスタコーヴィチ:交響曲第15番(11月定期)の名曲揃い。オペラシティシリーズの細川作品+ラヴェル+ドビュッシー(7月)、フェルドマン+バルトーク+ドヴォルザーク(11月)では、ノット監督が特に力を入れている現代作品を組み合わせたプログラミングが光ります。また、名曲全集6月公演でのストラヴィンスキー「ペトルーシュカ」も必聴です。

各シリーズ公演について

定期演奏会 サントリーホール (10公演)	1947年、東京交響楽団の前身「東宝交響楽団」時代に第1回目の公演が行われました。いつの時代も東響の「今」が一番表れるシリーズ。
川崎定期演奏会 ミューザ川崎シンフォニーホール (5公演)	今やその音響の良さが世界に知れ渡る本拠地ホール、ミューザ川崎シンフォニーホールでのシリーズ。定期演奏会から厳選した5つの演奏会をおおくりします。
名曲全集 ミューザ川崎シンフォニーホール (10公演)	2004年スタートの、今や週末の午後の定番シリーズ。マエストロ(名匠)によるマスターピース(名曲)の数々を堪能できると、シリーズ開始以来、高い人気を誇ります。
東京オペラシティシリーズ 東京オペラシティコンサートホール (6公演)	1998年スタート以来、東響指揮者陣を始め海外で注目の指揮者、アーティストがいち早く登場するシリーズ。土曜の午後2時開演とシルバー割引も魅力です。

<11月定期>

エマニュエル・アックス R.シュトラウス「ブルレスケ」で東響定期初登場
リゲティ:100台のメロノームのための「ポエム・サンフォニック」

11月定期演奏会では、音楽監督ジョナサン・ノットと世界的ピアニストのエマニュエル・アックスが共演。アックスは東京交響楽団初登場で、R.シュトラウスの「ブルレスケ」を演奏。近年この「ブルレスケ」を世界各地で演奏しているアックスは、2014年10月アンドリス・ネルソンス指揮ベルリンフィルでも同曲を演奏。まさに手中におさめた作品といえるでしょう。また、同公演1曲目のリゲティ「ポエム・サンフォニック〜100台のメロノームのための」では、異なる速度に設定された100台のメロノームを舞台上に設置。開演前から動作させ最後の1台の音が終わるまで、その規則的な音に耳を澄ますという実験的作品。

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

正指揮者 飯森範親による、カンチェリ「ステュクス」
首席客演指揮者 クシシュトフ・ウルバンスキ「火の鳥(1945年版)」東京初披露

正指揮者飯森範親は5公演に出演。グルジアの作曲家カンチェリによる「ステュクス」(4月定期)、フォーレとモーツァルトの「レクイエム」(オペラシティシリーズ2016年3月)の合唱作品を意欲的に取り上げます。こども定期演奏会での、軽妙な解説も楽しみなところ。首席客演指揮者クシシュトフ・ウルバンスキは3公演へ出演。2011年大阪フィル定期公演で聴衆を熱狂させた「火の鳥(1945年版)」が東京初披露(10月定期)。さらにオール・ベートーヴェンプロ(エグモント序曲、ピアノ協奏曲第3番、「英雄」)(名曲全集10月)、同郷の作曲家ルトスワフスキ:交響曲第4番、2014年5月のベルリンフィルデビューで演奏したスメタナ:「わが祖国」からの3曲も注目です。

桂冠指揮者ユベール・スダーン モーツァルト&フランクのフレンチテーマプロ
桂冠指揮者秋山和慶 小曾根真との共演、
鉄道プログラム:シュトラウス〜オネゲル〜銀河鉄道 999
名誉客演指揮者大友直人 当楽団 18年振りの「シベリウス:交響曲 6番」を指揮

桂冠指揮者ユベール・スダーンは5月定期に登場、2010年東京オペラシティシリーズで絶賛されたフランク「交響曲ニ短調」が定期演奏会で初登場。ジャン・フルネの薫陶を受けたスダーンによる、溢れる解釈とオーケストラが醸し出す音色に期待が高まります。

同じく桂冠指揮者秋山和慶は、4演目6公演に登場。2016年1月定期では、近年クラシックでの活躍も目覚ましく、NYフィル2014年日本ツアーでも大きな話題となった小曾根真を迎えショスタコーヴィチのピアノ協奏曲第1番を共演。クラシックにおけるジャズをテーマにしたプログラムが集まりました。また自他ともに認める鉄道ファンの秋山による、鉄道ファンのための夢のプログラムが実現。シュトラウス、ヴィラ=ロボス、ロンビ、オネゲルの作品を厳選しました。「銀河鉄道999」はTVアニメ版で音楽を担当した青木望による作品で、今回初めてコンサートで演奏されます。(オペラシティシリーズ4月&名曲全集4月)。

名誉客演指揮者大友直人は3公演に出演。EXTON「シベリウス:交響曲第2番」CDもリリースしている大友によって、交響曲第6番が18年振りに演奏されます(オペラシティシリーズ9月)。また「現代日本音楽のタベシリーズ」へも初登場します。

川崎定期演奏会 土曜日の公演は17時(午後5時)開演

2015年度より、川崎定期演奏会(会場:ミュザ川崎シンフォニーホール)の土曜日開催時における開演時間を、従来の18時から17時(午後5時)に変更いたします。終演時間が19時頃となることで、お客様には終演後の時間をさらに余裕をもっていただけるようにと設定いたしました。川崎定期演奏会のみでの試みです。

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

現代日本音楽のタベシリーズ第 18 回～早坂文雄・幻の東宝教育アニメ音楽が復活～

1996 年まで定期的で開催し、2013 年 6 月に復活した「現代日本音楽のタベシリーズ」。今回は、没後 60 年を迎えた作曲家早坂文雄を取り上げます。早坂文雄は、伊福部昭らと「新音楽連盟」を結成後、「羅生門」「七人の侍」「雨月物語」など日本映画史に残る名作の映画音楽を数多く手掛けた人物。東京交響楽団委嘱の交響組曲「ユーカラ」、そして交響的童話「ムクの木の話」は当時のアニメーション映像付きでおおくりします。

こども定期演奏会～シーズンテーマ:オーケストラ・タイムマシーン～

2002 年に日本初の試みとして始まったサントリーホールとの共催の、こどもを対象とした年 4 回の「定期演奏会」。指揮者、オーケストラ、サントリーホールのスタッフらが共にプログラムを企画しています。年度ごとにテーマを設け、2015 年度は西洋音楽史をめぐる「オーケストラ・タイムマシーン」。各演奏会の冒頭に演奏するテーマ曲やチラシに使うイラストを募集するほか、こどもレセプション、こどもソリストも募集します。(入場は就学児以上から)

- 第 53 回(4 月) ずっと昔 [バロックと古典]
- 第 54 回(7 月) ちょっとロマンティック [ロマン派前期]
- 第 55 回(9 月) もっとロマンティック [ロマン派後期]
- 第 56 回(11 月) 私たちの時代 [近代～コンテンポラリー]

こども定期演奏会 HP <http://www.codomoteiki.net/>

こども定期 Facebook <https://www.facebook.com/codomoteiki>

資料:音楽監督ジョナサン・ノット公演記録

<2015 年度シーズン / Season 2>

定期演奏会 / サントリーホール

日時	出演	曲目
第 631 回 2015 年 6 月 6 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット	R.シュトラウス:メタモルフォーゼン ブルックナー:交響曲 第 7 番
第 632 回 2015 年 7 月 16 日(木) 7:00p.m	ジョナサン・ノット Pf:デジャー・ラーンキ	ストラヴィンスキー:管楽器のための交響曲 バルトーク:ピアノ協奏曲 第 1 番 ベートーヴェン:交響曲 第 5 番「運命」
第 633 回 2015 年 9 月 12 日(土) 6:00p.m	ジョナサン・ノット Ms:藤村実穂子 児童合唱:東京少年少女合唱隊 女声合唱:東響コーラス	マーラー:交響曲 第 3 番
第 635 回 2015 年 11 月 22 日(日) 2:00p.m	ジョナサン・ノット Pf:エマニュエル・アックス*	リゲティ:ポエム・サンフォニック ~100 台のメトロノームのための J.S.バッハ/ストコフスキー: 甘き死よ来たれ BWV478 R.シュトラウス:ブルレスケ ~ピアノと管弦楽のための* ショスタコーヴィチ:交響曲 第 15 番

川崎定期演奏会 / ミューザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 51 回 2015 年 7 月 18 日(土) 5:00p.m	ジョナサン・ノット Pf:デジャー・ラーンキ	ストラヴィンスキー:管楽器のための交響曲 バルトーク:ピアノ協奏曲 第 1 番 ベートーヴェン:交響曲 第 5 番「運命」
第 52 回 2015 年 9 月 13 日(日) 2:00p.m	ジョナサン・ノット Ms:藤村実穂子 児童合唱:東京少年少女合唱隊 女声合唱:東響コーラス	マーラー:交響曲 第 3 番

東京オペラシティシリーズ / 東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 87 回 2015 年 7 月 11 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf:萩原麻未	細川俊夫:循環する海 ラヴェル:左手のための協奏曲 ドビュッシー:管弦楽のための映像
第 89 回 2015 年 11 月 28 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット	フェルドマン:ヴィオラ・イン・マイ・ライフ II バルトーク:弦楽器と打楽器とチェレスタのための音楽 ドヴォルザーク:交響曲 第 8 番

名曲全集／ミュージア川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 108 回 2015 年 6 月 14 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Hr: サボルチ・ゼンプレーニ Pf: 若林 顕*	R.シュトラウス: ティル・オイレンシュピーゲルの愉快的な悪戯 R.シュトラウス:ホルン協奏曲 第 2 番 ストラヴィンスキー:バレエ音楽 「ペトルーシュカ(1947)」*
第 112 回 2015 年 11 月 23 日(月・祝) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf: エマニュエル・アックス	リゲティ:ポエム・サンフォニック ～100 台のメトロノームのための J.S.バッハ/スコフスキー: 甘き死よ来たれ BWV478 R.シュトラウス:ブルレスケ ～ピアノと管弦楽のための ショスタコーヴィチ:交響曲 第 15 番

<2014 年度シーズン／Season 1>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 619 回 2014 年 4 月 20 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット 笙:宮田まゆみ	武満徹:セレモニアル - 秋の歌 マーラー:交響曲第 9 番
第 621 回 2014 年 6 月 14 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット Ms: ジェニファー・ラーモア	ブルーーズ:ノタシオン I ~IV ベルリオーズ:夏の夜 シューベルト:交響曲第 8 番「グレイト
第 626 回 2014 年 12 月 13 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット	ワーグナー:ジークフリート牧歌 ブルックナー:交響曲第 3 番「ワーグナー」 (1873 年第 1 稿)
第 628 回 2015 年 3 月 14 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット パルジファル: クリスティアン・エルスナー クンドリ:アレックス・ペンダ	ベルク:抒情組曲(弦楽合奏) ワーグナー:舞台神聖祝典劇 「パルジファル」抜粋

川崎定期演奏／ミュージア川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 45 回 2014 年 4 月 19 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット 笙:宮田まゆみ	武満徹:セレモニアル - 秋の歌 マーラー:交響曲第 9 番
第 49 回 2015 年 3 月 13 日(金) 7:00p.m.	ジョナサン・ノット パルジファル: クリスティアン・エルスナー クンドリ:アレックス・ペンダ	ベルク:抒情組曲(弦楽合奏) ワーグナー:舞台神聖祝典劇 「パルジファル」抜粋

東京オペラシティシリーズ／東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 79 回 2014 年 4 月 27 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf:佐藤卓史	ウェーベルン:管弦楽のための 5 つの小品 Op.10 シューベルト:交響曲第 4 番「悲劇的」 ブラームス:ピアノ協奏曲第 1 番
第 80 回 2014 年 6 月 21 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Fl:相澤政宏 Ob:荒 絵理子 Cl:エマニュエル・ヌヴー Fg:福井 蔵 Perc: ネイサン・デイヴィス	J.S.バッハ／ウェーベルン:6 つのリチェルカーレ 藤倉大:木管楽器・打楽器による 5 人のソリストと オーケストラのための《Mina》 ハイドン:交響曲第 44 番「悲しみ」 ブラームス:交響曲第 4 番

名曲全集／ミューザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 96 回 2014 年 4 月 26 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf:佐藤卓史	ウェーベルン:管弦楽のための 5 つの小品 Op.10 シューベルト:交響曲第 4 番「悲劇的」 ブラームス:ピアノ協奏曲第 1 番

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館リゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 84 回 2014 年 6 月 15 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット Ms:ジェニファー・ラーモア	ブーレーズ:ノーテーションズ I～IV ベルリオーズ:夏の夜 シューベルト:交響曲第 8 番「グレート」
第 87 回 2014 年 12 月 14 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット	ワーグナー:ジークフリート牧歌 ブルックナー:交響曲第 3 番「ワーグナー」 (1873 年第 1 稿)

ミューザ川崎シンフォニーホールでのその他の公演

日時	出演	曲目
ミューザ川崎シンフォニーホール 開館 10 周年記念コンサート 2014 年 12 月 7 日(日) 3:00p.m.	ジョナサン・ノット エリン・ウォール メラニー・ディーナー アニカ・ゲルハルズ イヴォンヌ・ネーフ ゲルヒルト・ロンベルガー ニコライ・シューコフ デトレフ・ロス リアン・リ 東響コーラス 東京少年少女合唱隊	マーラー:交響曲第 8 番 変ホ長調 「千人の交響曲」
モーツァルトマチネ第 20 回 2015 年 3 月 22 日(日) 11:00a.m.	ジョナサン・ノット	シュニトケ:ハイドン風モーツァルト ハイドン:交響曲 第 86 番 モーツァルト:交響曲 第 31 番「パリ」

<2013 年度シーズン>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 614 回 2013 年 10 月 13 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Sop: クリスティーネ・ブリューワー	R.シュトラウス: 4つの最後の歌 R.シュトラウス: アルプス交響曲

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 80 回 2013 年 10 月 14 日(月・祝) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット Sop: クリスティーネ・ブリューワー	R.シュトラウス: 4つの最後の歌 R.シュトラウス: アルプス交響曲

<初共演・2011 年度シーズン>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 593 回 2011 年 10 月 7 日(金) 7:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf: 小菅 優 新国立劇場合唱団	ドビュッシー: 「夜想曲」より“シレーヌ” シェーンベルク: ピアノ協奏曲 作品 42 ラヴェル: ダフニスとクロエ(全曲)

川崎定期演奏会／テアトロ・ジューリオ・ショウワ

日時	出演	曲目
第 32 回 2011 年 10 月 10 日(月・祝) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット Pf: 小菅 優 新国立劇場合唱団	ドビュッシー: 「夜想曲」より“シレーヌ” シェーンベルク: ピアノ協奏曲 作品 42 ラヴェル: ダフニスとクロエ(全曲)

2015 年度シーズンのチケットプランについて

選べるプラン

2014 年度シーズンからスタートし、好評の「選べるプラン」は、東京交響楽団主催演奏会3シリーズ（定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ）の全 21 公演からお好みの4公演以上を自由に選んで組み合わせただけのプランです。お好きな公演をお好きなだけ割安で楽しんでいただけます。

対象公演:2015 年度定期演奏会(10 公演)、川崎定期演奏会(5 公演)、
東京オペラシティシリーズ(6公演)の全 21 公演

対象座席:S席～B席(組み合わせは自由)

価 格:お好みの 4 公演以上を選んで同時に申込の場合、20%引きにて購入可。

発 売:2015 年 1 月 13 日(火)

その他各種割引制度

■シルバーエイジ割引 (対象:東京オペラシティシリーズ)

対象:購入時に 65 歳以上のお客様

東京オペラシティシリーズの 1 回券(S・A・B 席のみ、C 席除く)を 1,000 円引きで販売いたします。
TOKYO SYMPHONY チケットセンターへお電話でお申込み。

■ハート割引

対象:障害者手帳をお持ちの方とお付添い 1 名様。*車いすエリアは各公演の最安料金でお求めいただけます。

対象座席:1 回券の各席種

■当日学生券 1000 円!

対象:24 歳以下の学生

東京交響楽団単独主催(特別演奏会は除く)で公演当日に残席がある場合、当日券販売窓口にて、**ご本人様に限り 1,000 円にて**楽団指定の座席を限定枚数販売いたします。当日学生券の発売情報は、公演 1 週間前に公式ホームページで発表いたします。学生証と年齢の確認できるものをご提示いただいた上、ご購入いただきます。

■《マエストロ・シート》

対象:小学生、中学生、高校生

*小学生・中学生は必ず保護者の方とお二人一組で申込みで

無料
ご招待

<定期演奏会><川崎定期演奏会><東京オペラシティシリーズ>へ各公演の指揮者が小・中学生、高校生のみなさん(5組10名様)をご招待します。終演後にはスタッフがバックステージの指揮者の楽屋にご案内します。

申込方法:各公演の1ヶ月前までに、ご来場のお二人のご住所、お名前、年齢、電話番号とご希望の演奏会日を明記の上、Eメール/maestroseat@tokyosymphony.com でお申し込み下さい。当選者にはご招待状をお送りします。

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

東京交響楽団

1946年東宝交響楽団として創立、1951年に東京交響楽団に改称し現在に至る。2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシシュトフ・ウルバンスキ、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞している。川崎市のフランチャイズオーケストラ、新潟市の準フランチャイズオーケストラ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、活動の場を拡げている。教育面でも「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」が注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。

公式HP <http://tokyosymphony.jp>

プレスページのご案内 tokyosymphony.jp/press

2015年度シーズン出演のアーティスト写真をはじめ、東京交響楽団の指揮者陣、オーケストラ写真、プレスリリースを自由にダウンロードしていただける、マスコミの皆様専用ページです。

【取材等お問合せ】

公益財団法人東京交響楽団 広報本部／高瀬 takase@tokyosymphony.com
TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488

###